

## 予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：衛生費 項：公衆衛生費 目：生活衛生指導費

### 事業名 アメニティ活動費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 生活衛生課 衛生指導係 電話番号：058-272-1111 (内 2566/67)

E-mail：[c11222@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11222@pref.gifu.lg.jp)

1 事業費 211千円 (前年度予算額：229千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	229	0	0	229	0	0	0	0	0
要求額	211	0	0	211	0	0	0	0	0
決定額									

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

近年、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)を媒介するマダニをはじめ、不快害虫の大量発生等が問題となっており、県民からの衛生害虫等に係る苦情相談(令和元年度：62件)に対し、適切な助言を行う体制を維持する必要がある

### (2) 事業内容

- ・保健所において、県民からの衛生害虫等に関する相談に対し適宜対応
- ・保健環境研究所において、衛生害虫等の同定等を実施
- ・必要な図書を購入
- ・県民への衛生害虫等に関する情報提供

### (3) 県負担・補助率の考え方

地域保健法に基づき、業務は県が実施する。

(4) 類似事業の有無  
無

### 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	116	
需用費	47	消耗品費（文具費、衛生害虫図書購入費）
その他	48	負担金
合計	211	

### 決定額の考え方

### 4 参考事項

#### (1) 事業主体及びその妥当性

地域保健法に基づき、保健所において業務等を実施

# 事業評価調査（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
通年で寄せられる県民からの衛生害虫等に係る苦情相談に対し、適切な助言を実施する。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業 開始前	指標の推移		現在値	目 標	達成率
				(前々年度末時点)		
	(H )	(H )	(H )	(H )	(H )	%

### ○指標を設定することができない場合の理由

相談業務という受動的な事業形態であり、指標を設定することはなじまないため。

### （前年度の取組）

- ・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）
  - （１）苦情相談への対応  
保健所での苦情相談受付（元年度 62 件）
  - （２）研修  
令和元年度東海北陸ブロック衛生監視員研修会に、各保健所及び保健環境研究所等から 8 名が参加。

### （前年度の成果）

- ・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果  
県民からの苦情相談に対し、その都度適切な助言をしている。  
なお、研修会への参加により、最新の衛生害虫等に関する知識等を学び、実務に役立てる予定。

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い      △：必要性が低い</li> </ul>	
(評価) ○	保健所において相談業務を行うことにより、県民の快適な居住空間の創造の一助とすることができるため、必要性は高い。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない</li> </ul>	
(評価) ○	保健所に寄せられる相談件数は一定数で推移しており、事業効果は現れている。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている      △：向上の余地がある</li> </ul>	
(評価) ○	保健所に寄せられる相談に対し、電話等各種手段により適宜迅速に対応しており、効率的な業務運営が図られている。

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 県民からの苦情相談に対し、適切な助言を行うことのできる体制を引き続き整えていく。</li> </ul>
--

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 県民からの苦情相談に対し、適切な助言を行うことのできる体制を引き続き整えていく。</li> </ul>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせる理由や期待する効果 など	